



最硬王者
ゴルダンガー

第002話「発進のゴルダンガー」

原作・漫画
ヒラチ フミタカ

メインメカニック原案
猫 牟



…アンタたちの組織が、
ゴルダンガーを奪おうとして、
あたしのオヤジを殺したって
いう話は聞いてるよ…


まあ、それは
ぶっちゃけどうでも
いいんだけど…



おぬし！
たてはこはかせ
盾矛博士の孫か…




お姉ちゃんを泣かせた
お前らをアタシは許さない




父の死さえも敬わず
平気でゴミを
道に捨てる

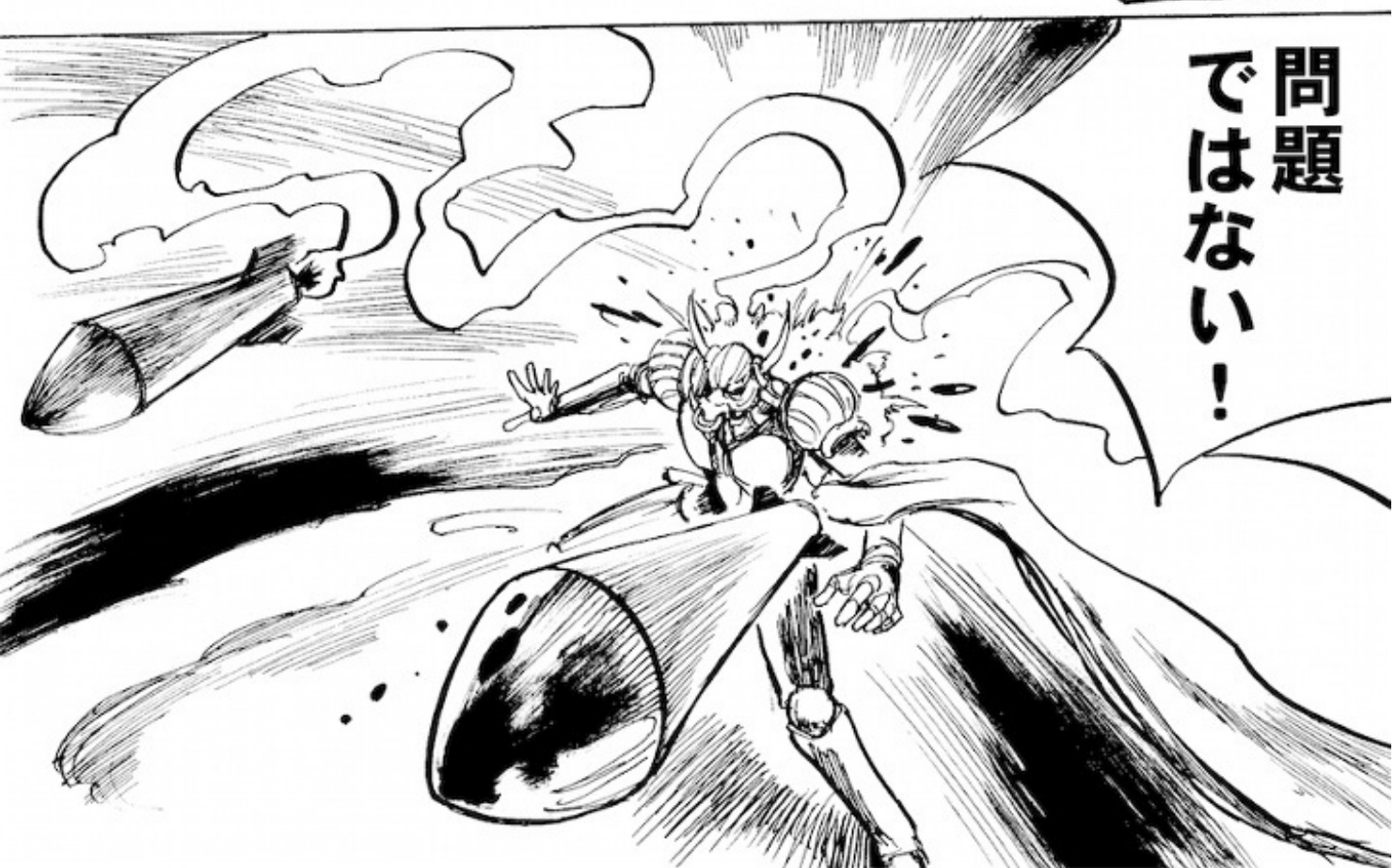
礼儀知らずの
小娘め…



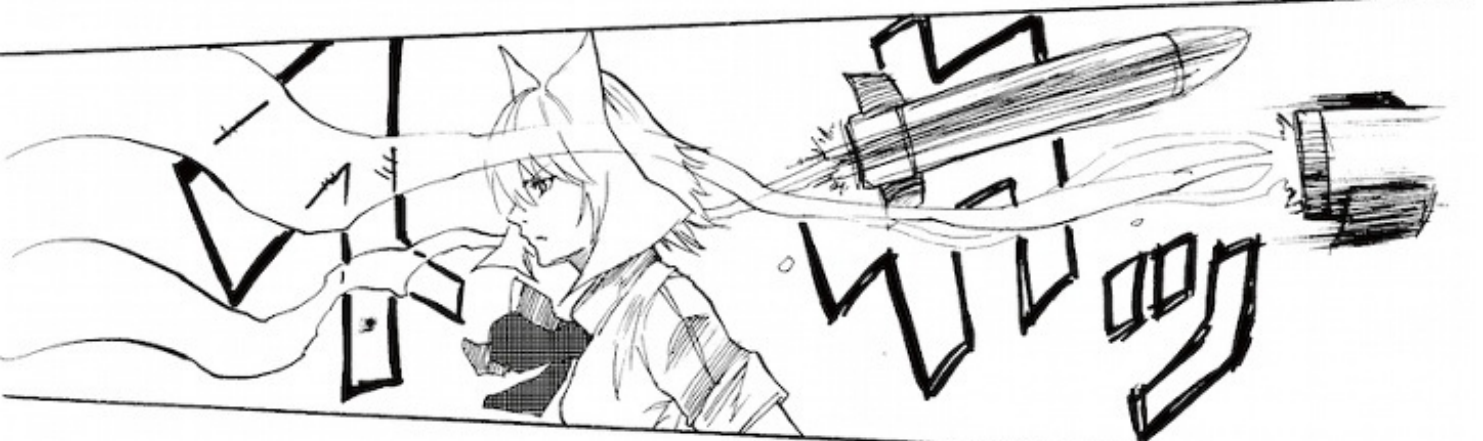
ローアズマと我々の目的
は貴様らのような人間を
徹底的に排除すること！



個人的な恨みなど…！



問題
ではない！





オッサン。
なめてんの？

花火大会なら
来月だよ……！

フッフフ……



な……なんだ！

今のは、我が
愛機への合図だ！



俺は！
ミサイルで攻撃
などしない！

塩浜港

ガッパ

なつ：
なんだあ？
あれは…！

オラ漁師歴
40年だけども

あんな魚、
見たことねええど！

ガッパ

盾矛博士の命を奪い
そこねた以上――

街ごと！
研究所ごと！

我が愛機、
「ハンマーヘッドブル」
でゴルダンガーを

突き崩して
くれるわあ！

それは
やばいって！

ジジイ！何やってんだよ！
とつとゴルダンガーを動か
せよ！

なつ…





パイロット——

アタシかあ
あああー！



……って



なんで
あのジジイも
気が付かねえ
んだ！

ぜ
っ
と
で
あ
ん
殴
る
！



突撃開始だ!!!

ハンマーヘッドブル
は前方向が全てが
攻撃目標！

ハンマーヘッドブル内部
コックピット

……ふふふふ



ドタドタドタドタドタ

さあ、発進の準備じゃ、
平和くん！
奴らもロボ兵器を呼ぶ
可能性が高い！

はい！盾矛博士！

動力室と、機関室、
それと市と消防、警察
にも連絡頼むぞい！

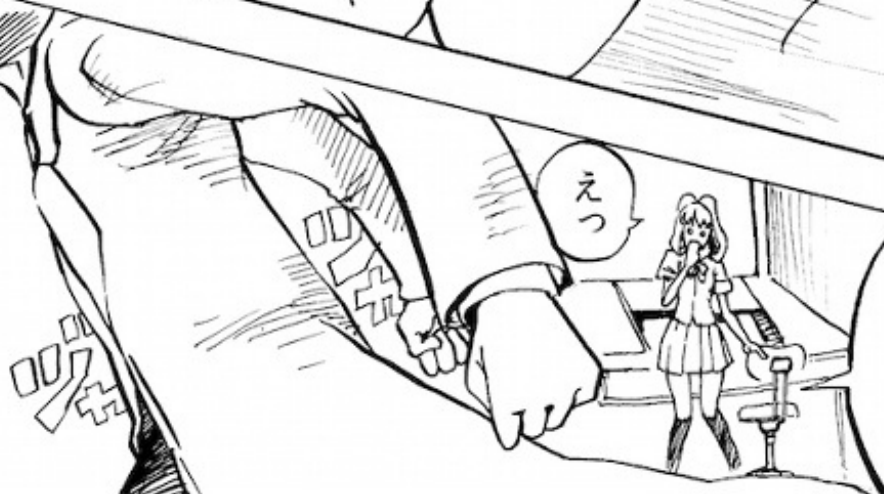


ちよ、ちよつと
おじいちゃん、
どうしたの!?

マツリと一緒にじゃ
なかったの？

えっ

おう、
マツリは
今、
敵を食い止
めてくれて
おる！

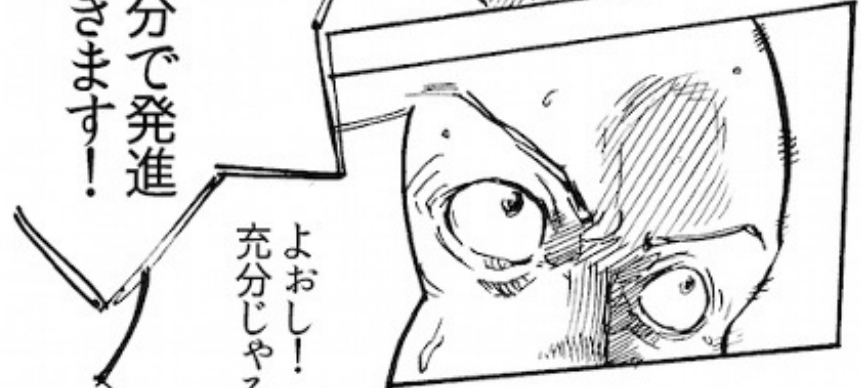


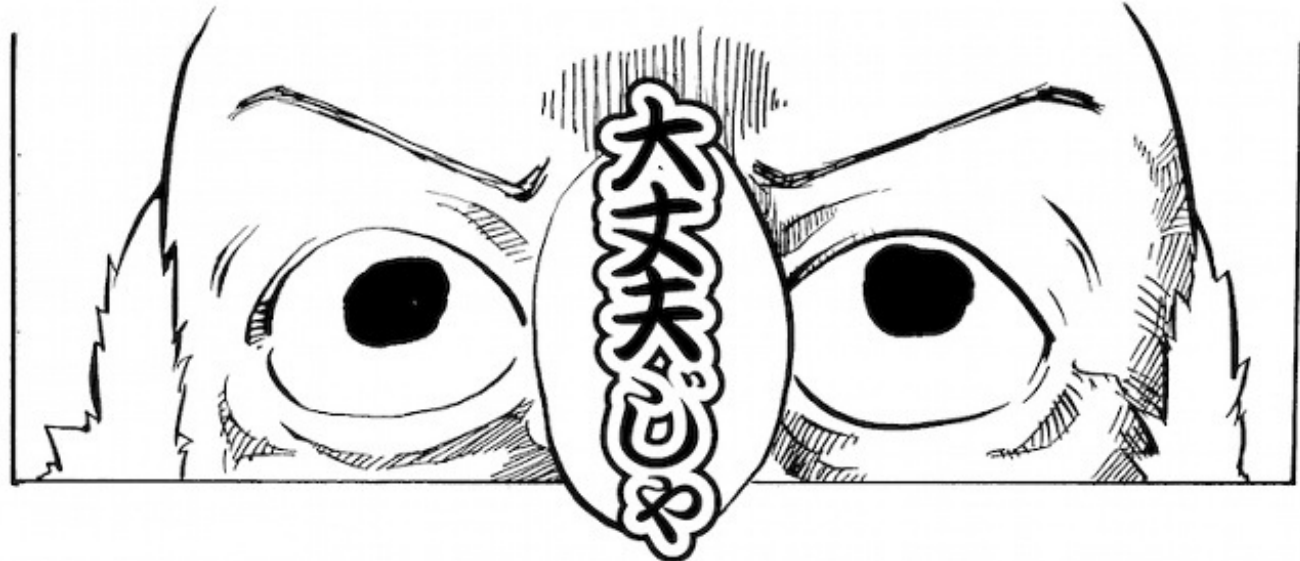


あと3分で発進
準備できます！



ミナトは
平和くんの
サポートを
頼む！





ゴルダンガーは
意外と誰にも動か
せる…

ゴルダンガー内部
コックピット

さっき、猛特訓って
言ってたじゃない
ですか！

ふ、普通免許が
あれば大丈夫なん
じゃっ…

僕は高1ですよ！

じゃじゃじゃ

じゃあ自転車じゃ！

自転車だと思えば
いいっ！

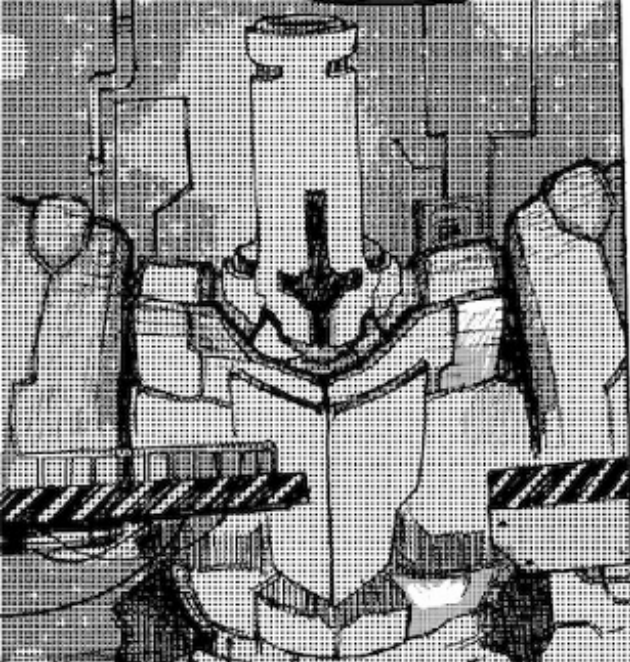
補助輪とれたの
最近なんですがあ！

………

こ…こんな
巨大ロボ！

いきなり乗せられ
たつて絶対無理です！

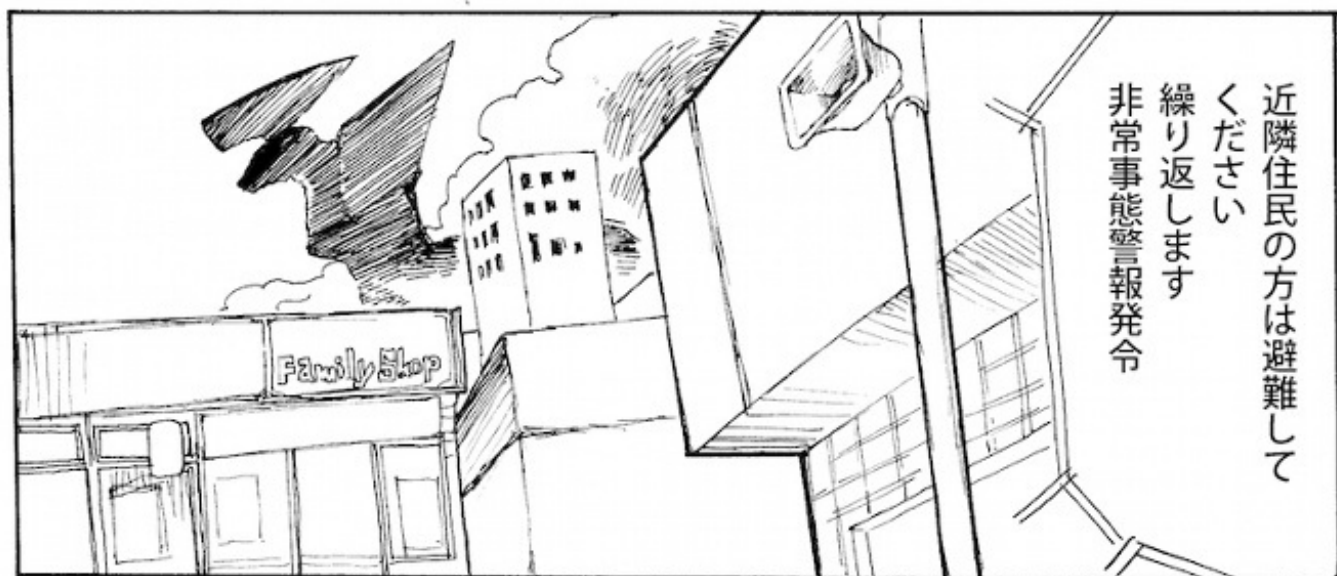
ゴルダンガーは
最も
硬い!!!



つか、パイロット
スーツとかあるで
しょ？ 普通！

んなもんないわい！

だから、
私服でOK
なんじゃあ！



近隣住民の方は避難して
ください
繰り返します
非常事態警報発令



おじいちゃん、
やっぱりここに
向かってるみたい！



敵機体は塩浜高校方面へ
と進んでいます！



ゴルダンガー…
初の実戦…



見知らぬ少年を
巻き込んでしまっ
たが：

あの突進を食らって
無傷！
只者では無いはず！

父の意志を継ぎ、
この日まで特訓をしてきた
マツリには悪い事をしたが



ミナトちゃん
彼への操作説明
は！

なんとか！
基本操作くらい
は！

…っ…！

かまわん…！

発進行程
最終段階！

出力系統システム
グリーン！
駆動系統システム
グリーン！
連絡系統、生命維持システム
グリーン！

搭乗者保護特殊システム
オペレーションシステム
コントロール、
グリーン！

システム、
オールグリーン！
緑一色！

いつでも
発進できます！

ッ
タ
ス

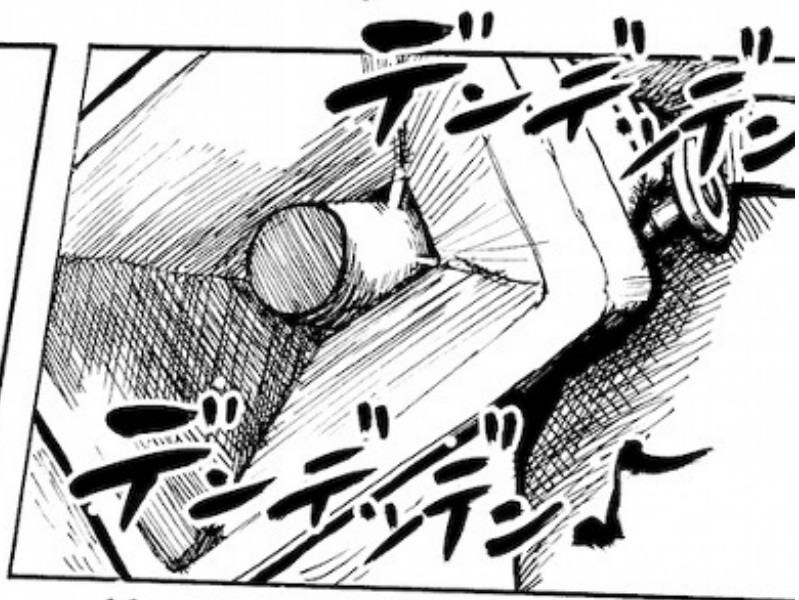
ふはははは
見えたぞ！
盾矛研究所！

このまま、
まっすぐ行って
ぶっ壊す！

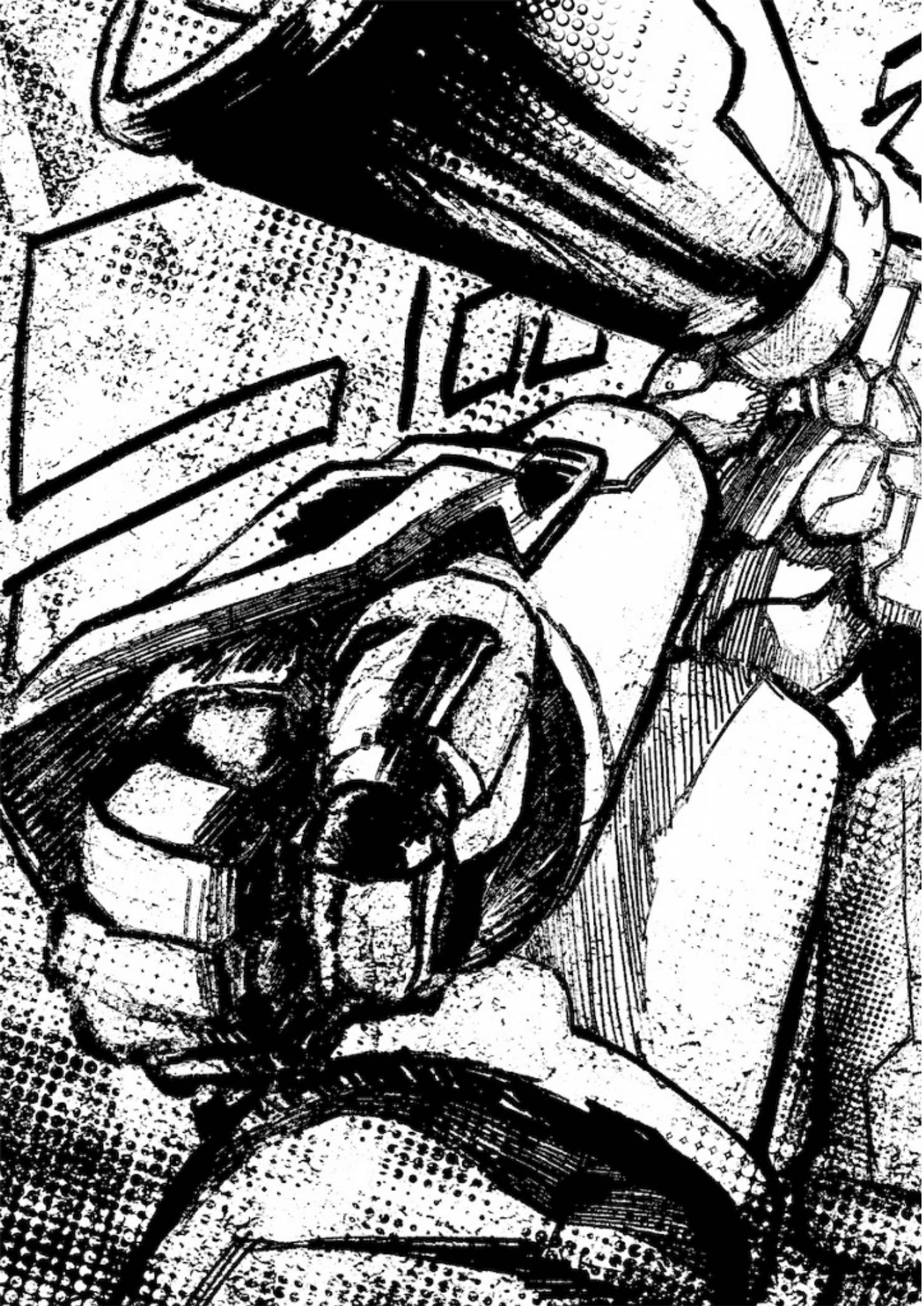
ズ
ズ
ズ
むっ……っ
ゴ
ゴ



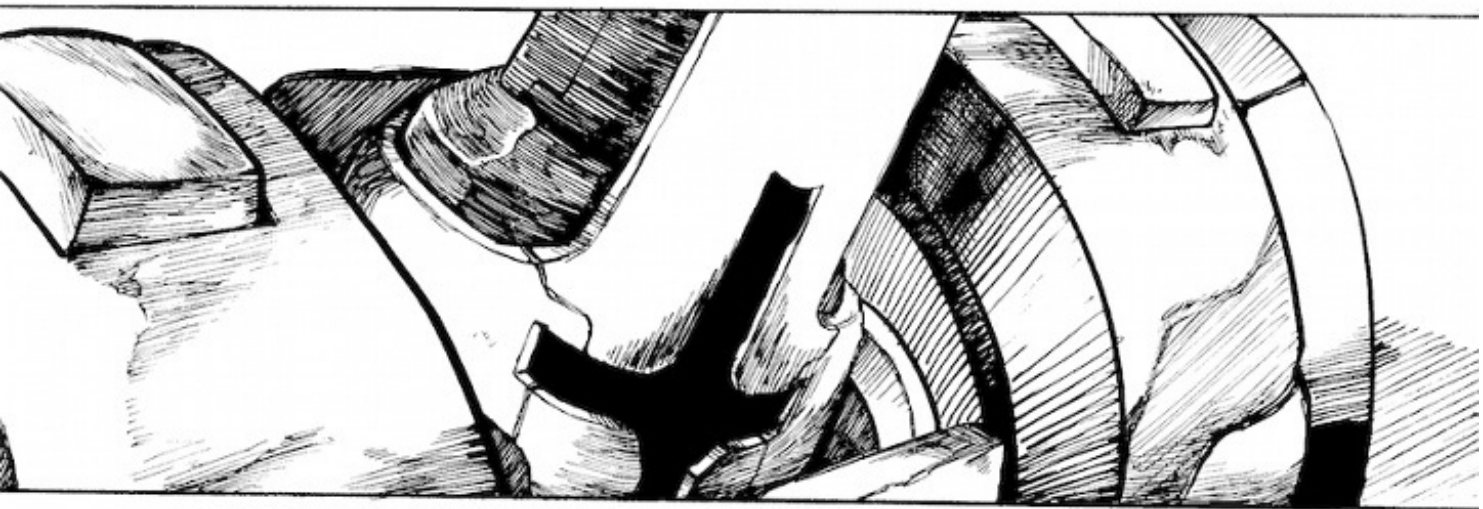
……この音楽は……!











余計なことは
考えんでいい!

護ることだけ!
考えるんじゃあ!

余計なこと考える
余裕なんて無いですよ!

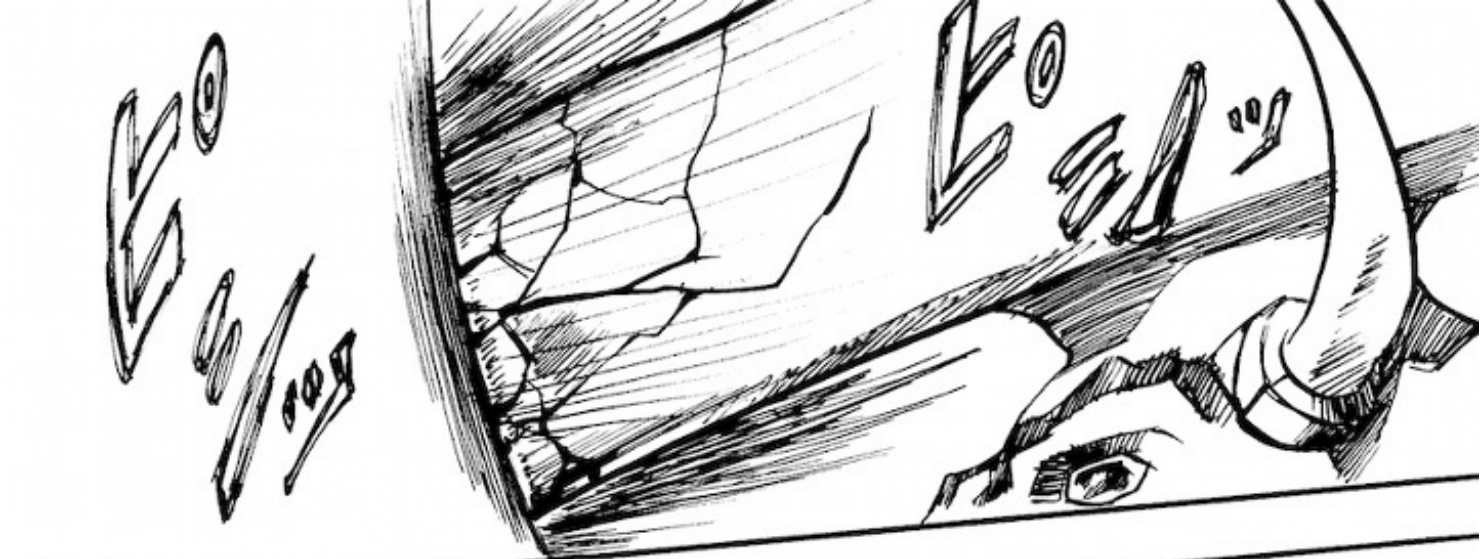
つて、うわあああああああああ
あああ突っ込んで来ますよお
おおお!

いいくらいいい
いいいいいい!

うわあ
ああ
ああ
ああ
あ!



はっはー
やりおったー！



クッ
クッ
クッ

クッ
クッ
クッ



クッ

クッ
クッ
クッ

クッ



!? 無い… 衝撃が

あの程度の衝撃では
ぜんぜん効きはせんわい！
マッサージみたいなもの
じゃあ！

突進の衝撃は己
に返ってダメー
ジになってしま
うはずじゃ！

うっ…ぐっ…
これほどの強度
とは…

だが…ぐっ…

だが、ここで
引き下がる訳には…！

い…か…ん…の…だ…あ…あ…あ…
あ…あ…あ…あ…あ…



ジェットブル
ブースター
全開だあああ！

たとえこの身

砕けようとも、

後ろの研究所まで

押し潰してくれろ！

っつ！

ヤバイ！
だんだん、
押されてる
…！

ゴルダンガー！
少しずつ押されて
いますっ！

耐えるん
じゃあ！
少年！

ゴルダンガーの
体で押し潰されれば、
この研究所なんぞ
豆腐みたいなもん
じゃぞい！



ううっわ
ああああ
あああああ
あああつ！

…護る事だけ
考えるんじゃ…

…護る……

…護る
護る護る
護る護る
護る……！

父さんの仕事は
平和を護るお仕事
なんだ…


マモルや、母さん
だけじゃない、
できるだけ
多くの人
家、店、街、国。

**全てを
護る**

**どんな不条理な方からも
大切なものを護る。**

**そのための、
お仕事なんだよ**





敵機、衝撃に
より大破……!

ゴルダンガー！
完全に無傷で
す……!



いいいよつ
しやあああ
あああ！



マツリちゃんから連絡で、
こちらにもうすぐ到着す
るようです



良かったわね！
おじいちゃん！

ウム！



なにより、
よくやってくれ
た、少年！

名前をまだ
聞いておらんかっ
たのう！
聞かせてくれん
かつ？

あ……



あずま……

あずま まもる
東護です……



あずま……
じゃと……—

くきく



盾矛 超作

たてほこ ちょうさく
ゴルダンガーを作ったはかせ
うるさい



東護

あずま まもる
塩浜高校1年
ひょんなことから
ゴルダンガーに乗ってしまった



盾矛 みなと

たてほこ みなと
塩浜高校2年
姉。

盾矛 マツリ

たてほこ まつり
塩浜高校1年
妹。



高城 平和

たかぎ びんふ
塩浜高校3年
オペレーション好き。



to be continued.....

第002話

: <http://p.booklog.jp/book/38738>

第001話

: <http://p.booklog.jp/book/26086>

第000話

: <http://p.booklog.jp/book/22013>

著者：ヒラチ フミタカ

[twitter : Fumitica](#)

[ホームページ : http://1st.geocities.jp/illustrator666/](http://1st.geocities.jp/illustrator666/)

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/fumitica/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/38738>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/38738>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.